

一般演題

14:00～16:00【あわぎんホール2階 特別展示室】

➤ 14:00～15:00 《座長：佐藤 純子

（徳島県東部保健福祉局徳島保健所長兼吉野川保健所長）》

1. がん検診とがん登録の遠い照合～全国がん登録以前の照合から考える～
○勢井 雅子 青木 利佳 佐藤 桃子 中村 幸枝 本田 浩仁
徳島県総合健診センター
2. 健康づくり団体加入者ならびにその関係者における趣味と健康関連QOLとの関連
○矢吹 友哉 丸山 広達
愛媛大学大学院農学研究科地域健康栄養学分野
3. 職員への運動啓発事業の検討～「始めよう！ウォーキングで健康づくり」から～
○川田 稚奈 川上 智美 山本 千尋 小倉 真弓 田中 留美子
宇野 陽子
高松市健康づくり推進課
4. オンラインを利用した運動推進教室の効果
○小倉 真弓 田中 留美子 宇野 陽子
高松市健康づくり推進課
5. 青年期（中学生）における連続した座位行動バウトの実態調査
○板東 正記¹⁾ ²⁾ 宮武 伸行²⁾ 片山 昭彦³⁾ 鈴木 裕美²⁾
1) 専門学校健祥会学園 2) 香川大学医学部衛生学
3) 四国学院大学社会学部
6. 高校生の生活習慣調査から見える今後の課題
○廣瀬 真由子 石原 千晴 橋本 真澄
香川県東讃保健福祉事務所

➤ 15:00～15:50 《座長：辻 京子（四国大学看護学部看護学科公衆衛生看護学教授）》

7. パンデミックを経た三好保健所管内の小児肥満の推移と課題

○大村 知世¹⁾ 久保 美春¹⁾ 黒川 久美¹⁾ 大木元 繁¹⁾
多田 美由貴²⁾

1) 徳島県西部総合県民局保健福祉環境部（三好保健所）

2) 徳島大学大学院医歯薬学研究部地域看護学分野

8. 小学生・中学生・高校生におけるヘルスリテラシー育成に関する
システムティックレビュー

○山岡 恭子¹⁾ 三宅 吉博^{1) 2)} 田中 景子^{1) 2)}

1) 愛媛大学大学院医農融合公衆衛生学環

2) 愛媛大学大学院医学科疫学・公衆衛生学

9. 喫煙防止教育後の小学生における喫煙の意思と家族の喫煙の実態

○奥田 紀久子¹⁾ 石井 有美子¹⁾ 田中 祐子¹⁾ 藤川 萌子²⁾

1) 徳島大学大学院医歯薬学研究部学校保健学分野

2) 鳴門市桑島小学校

10. クワズイモ食中毒と「ハスイモ」呼称に係る地域性

○篠原 礼 山崎 真帆 山上 弘純 郡 尋香
徳島県南部総合県民局保健福祉環境部（美波保健所）

11. カフェイン及びカフェイン含有食品、ドリンク摂取とうつ症状との関連に
関するシステムティックレビュー

○陳 里菜¹⁾ 田中 景子^{1) 2)} 三宅 吉博^{1) 2)}

1) 愛媛大学大学院医農融合公衆衛生学環

2) 愛媛大学大学院医学科疫学・公衆衛生学

➤ 14:00～15:00《座長：釜野 桜子（徳島大学大学院医歯薬学研究部予防医学分野講師）》

12. 産業看護職による糖尿病に罹患した労働者への治療と仕事の両立支援の実態

○白井 咲弥¹⁾ 岡久 玲子²⁾ 松下 恭子²⁾ 多田 美由貴²⁾
上白川 沙織²⁾

1) 徳島大学大学院保健科学研究科

2) 徳島大学大学院医歯薬学研究部地域看護学分野

13. 西部地域糖尿病調査結果の啓発における関係団体との連携について

○勢川 怜花¹⁾ 三木 真実子¹⁾ 森西 真由美¹⁾ 西谷 範子¹⁾
原 美智代¹⁾ 大木元 繁¹⁾ 森岡 久尚²⁾

1) 徳島県西部総合県民局保健福祉環境部（美馬保健所）

2) 徳島大学大学院医歯薬学研究部公衆衛生学分野

14. お腹いっぱい食べる人の糖尿病発症・予防に関連した栄養素等摂取量の特徴：

東温スタディ

○岩佐 涼太郎 丸山 広達

愛媛大学農学部地域健康栄養学分野

15. 健常者を対象とした高アミロース米お粥摂取と食後血糖値に関する
無作為化比較試験

○菅野 大暉 丸山 広達

愛媛大学大学院農学研究科地域健康栄養学分野

16. プロラミンとその整腸作用・血中コレステロール低減作用に関する文献レビュー

○佐々木 穂 丸山 広達

愛媛大学農学部地域健康栄養学分野

17. 大学が産官学連携で地域貢献した食環境整備のケーススタディ

○中川 利津代 中西 敦志

徳島文理大学人間生活学部食物栄養学科

➤ 15:00～16:00 《座長：吉岡 昌美（徳島文理大学保健福祉学部口腔保健学科教授）》

18. みんなで取り組む栄養改善活動～10 食品群チェックシートの取組～
○渡邊 充美 田部 佳枝 北村 朋子 小川 佐知
高知市健康福祉部基幹型地域包括支援センター
19. 「食と俳句」教室による高校生への食育普及啓発
○滝川 彩香 磯道 花奈子 岡田 友子 川田 洋一
香川県西讃保健福祉事務所健康福祉総務課
20. 3歳児のう蝕に関連する影響因子の検討
○坂本 治美¹⁾ 長濱 太造²⁾ 吉岡 昌美¹⁾ 中江 弘美¹⁾
十川 悠香¹⁾ 篠原 千尋¹⁾ 福井 誠³⁾ 日野出 大輔³⁾
1) 徳島文理大学保健福祉学部口腔保健学科
2) 徳島文理大学人間生活学部メディアデザイン学科
3) 徳島大学大学院医歯薬学研究部口腔保健衛生学分野
21. 中学生を対象とした歯科保健事業における生徒の意識・行動の変化
○公文 麻裕 水口 陽子 吉岡 美紗稀 山田 豊美 山崎 みゆき
郡 尋香
徳島県南部総合県民局保健福祉環境部（美波保健所）
22. 管内高校生を対象とした歯科保健活動の取り組み ～学校歯科健診直後の
歯科保健指導の結果および歯科スライド教材の作成と利用結果について～
○加藤 美幸¹⁾ 大木元 玲子²⁾ 川端 友美¹⁾ 西谷 範子¹⁾
原 美智代¹⁾ 大木元 繁¹⁾
1) 徳島県西部総合県民局保健福祉環境部（美馬保健所）
2) 徳島県保健所嘱託歯科医師
23. 嚥下障害に関わる要因：EAT-10 を使用した論文の系統的レビュー
○北村 広志^{1) 2)} 田中 景子³⁾
1) 愛媛大学医農融合公衆衛生学環 2) 一般財団法人永瀬会松山市民病院
3) 愛媛大学大学院医学系研究科疫学・公衆衛生学講座

➤ 14:00～15:00 《座長：梅田 弥生（徳島県保健福祉部副部長）》

24. 保健所の機能強化について～過去の資料から保健師活動を考える～

○藤本 吟子 西谷 範子 原 美智代 大木元 繁
徳島県西部総合県民局保健福祉環境部（美馬保健所）

25. 児童相談所における保健師業務の現状とニーズに関する調査

－児相内他職種への調査から－

○木下 沙姫¹⁾ 原内 あすか²⁾ 犬伏 明美³⁾

- 1) 徳島県西部こども女性相談センター
- 2) 徳島県南部こども女性相談センター
- 3) 徳島県中央こども女性相談センター

26. 児童相談所保健師の強みと期待される事柄－児相内他職種への調査から－

○原内 あすか¹⁾ 木下 沙姫²⁾ 犬伏 明美³⁾

- 1) 徳島県南部こども女性相談センター
- 2) 徳島県西部こども女性相談センター
- 3) 徳島県中央こども女性相談センター

27. 愛媛県中予地域の保育施設における発達障がい児（気になる子ども）実態調査

○森 眞弓¹⁾ 滝澤 加代子¹⁾ 玉井 奈央¹⁾ 弓達 純子¹⁾
西嶋 真理子²⁾ 入野 了士³⁾

- 1) 愛媛県発達障がい者支援センターあいゆう
- 2) 愛媛大学大学院医学系研究科
- 3) 愛媛県立医療技術大学看護学科

28. 研修型ペアレント・プログラムの実践から家族支援体制の構築に向けて

○滝澤 加代子¹⁾ 森 眞弓¹⁾ 玉井 奈央¹⁾ 弓達 純子¹⁾
入野 了士²⁾

- 1) 愛媛県発達障がい者支援センターあいゆう
- 2) 愛媛県立医療技術大学看護学科

29. 交流会を通して見た高次脳機能障がい者支援における課題

○川端 友美¹⁾ 西谷 範子¹⁾ 原 美智代¹⁾ 大木元 繁¹⁾
南川 貴子²⁾

- 1) 徳島県西部総合県民局保健福祉環境部（美馬保健所）
- 2) 徳島文理大学

➤ 15:00~16:00 《座長：岡久 玲子

（徳島大学大学院医歯薬学研究部地域看護学分野教授）》

30. ひきこもり経験者へのインタビューから有効な支援方法を考える

○上田 知恵¹⁾ 中川 智紗季¹⁾ 大西 和子¹⁾ 久保 美春¹⁾
大木元 繁¹⁾ 多田 美由貴²⁾

1) 徳島県西部総合県民局保健福祉環境部（三好保健所）

2) 徳島大学大学院医歯薬学研究部地域看護学分野

31. 自殺未遂者支援における保健所保健師の役割について

○増田 勝江¹⁾ 西谷 範子¹⁾ 原 美智代¹⁾ 大木元 繁¹⁾
多田 美由貴²⁾

1) 徳島県西部総合県民局保健福祉環境部（美馬保健所）

2) 徳島大学大学院医歯薬学研究部地域看護学分野

32. 精神保健福祉法第 47 条に基づく精神保健相談連絡票の導入と
阿南保健所における地域連携支援体制

○田渕 夢佳 上原 洋子 亀沖 菜津美 花畑 日菜 森脇 沙織
榊原 陽子 郡 尋香

徳島県南部総合県民局保健福祉環境部（阿南保健所）

33. 精神科病院におけるピアサポーターの活用に関する調査

○高嶋 菜々 水本 絢子 國見 ひなた 森 愛友美 岩田 美枝
三ッ川 恵美子 佐藤 純子

徳島県東部保健福祉局（徳島保健所）

34. こころの健康リーダー養成講座が中学生と高校生に与える影響について

○中川 智紗季¹⁾ 上田 知恵¹⁾ 大西 和子¹⁾ 久保 美春¹⁾
大木元 繁¹⁾ 多田 美由貴²⁾

1) 徳島県西部総合県民局保健福祉環境部（三好保健所）

2) 徳島大学大学院医歯薬学研究部地域看護学分野

35. 小中学校におけるネット・ゲーム依存に関する検討

○佐藤 香菜子 西村 明香 高林 瞳 黒田 裕子 前田 恵美
佐藤 純子

徳島県東部保健福祉局（吉野川保健所）

➤ 14:00～15:00 《座長：大木元 繁

（徳島県西部総合県民局保健福祉環境部美馬保健所長兼三好保健所長）》

36. オンライン医療講演会における難病患者等の特性と必要な支援
○佐々木 康介 大林 淳子 岸田 伸介 小倉 永子
香川県中讃保健福祉事務所
37. 在宅人工呼吸器装着児への自立支援と課題
～「分身ロボット OriHime」を活用した社会参加促進支援に関する活動報告～
○寺内 園佳 山尾 陽 大西 里奈 海老名 和 辻 輝美
田村 直美 大西 多喜夫 加治 明子 浦西 由美 佐藤 純子
徳島県東部保健福祉局（徳島保健所）
38. 在宅で人工呼吸器を装着している ALS 患者の災害時避難訓練の取組
○小牧 明日香 岩城 真理 高林 瞳 黒田 裕子 前田 恵美
佐藤 純子
徳島県東部保健福祉局（吉野川保健所）
39. 在宅療養中の重症難病患者を対象とした災害訓練の実施
○高橋 陽子¹⁾ 細川 遥香¹⁾ 椿 奈々¹⁾ 森脇 沙織¹⁾ 榊原 陽子¹⁾
吉岡 美紗稀²⁾ 山崎 みゆき²⁾ 郡 尋香^{1) 2)}
1) 徳島県南部総合県民局保健福祉環境部（阿南保健所）
2) 徳島県南部総合県民局保健福祉環境部（美波保健所）
40. 特定給食施設等における災害対策状況調査
○山本 千尋 岸田 伸介 小倉 永子
香川県中讃保健福祉事務所
41. 新型コロナウイルス感染症による給食施設への影響について
○都築 萌子¹⁾ 三木 真実子²⁾ 播 紀子¹⁾ 竹谷 水香¹⁾ 佐藤 純子¹⁾
1) 徳島県東部保健福祉局（徳島保健所）
2) 徳島県西部総合県民局保健福祉環境部（美馬保健所）

➤ 15:00~16:00 《座長：郡 尋香

（徳島県南部総合県民局保健福祉環境部阿南保健所長兼美波保健所長）》

42. 災害レベルに逼迫した高齢者施設内療養の事例報告
○三谷 倫加 和田 真由美 尾木 朝子 田上 豊資
高知県中央東福祉保健所
43. 高齢者・障害者施設等の感染症対応能力向上のための保健所の取組み
○坂東 理子 竹田 聡子 香西 勝平 林 浩範 秋山 美穂
小倉 永子
香川県中讃保健福祉事務所保健対策第一課
44. コロナ禍における保健所の相談体制について
○吉次 真優 海老名 和 鎌田 実希子 後藤田 芽衣 四宮 由貴
手塚 侑子 宮上 和美 湯浅 香苗 田村 直美 加治 明子
浦西 由美 佐藤 純子
徳島県東部保健福祉局（徳島保健所）
45. 梅毒発生届及びアンケートからみた課題と対策
○後藤田 芽衣 吉次 真優 手塚 侑子 鎌田 実希子 四宮 由貴
宮上 和美 湯浅 香苗 田村 直美 加治 明子 浦西 由美
佐藤 純子
徳島県東部保健福祉局（徳島保健所）
46. 高知県における日本紅斑熱の地域別トレンド分析
○倉本 玲子¹⁾ 川内 敦文¹⁾ 福永 一郎²⁾
1) 高知県安芸福祉保健所 2) 高知県健康政策部
47. レジオネラ症に係る公衆浴場に関する活動報告
○真島 龍貴 中澤 靖宏 河内 健 栗島 祥暢 多田 久代
徳島県東部保健福祉局（徳島保健所）

一般演題発表要領

演者の方へ

- ・発表形式は示説発表とします。示説掲示物を作成の上、当日持参してください。
- ・演者受付は設けません。発表会場内の演題番号に従い、当日の13時30分までに掲示を済ませてください。掲示は11時から可能です。示説発表終了時間の16時まで貼付し、16時30分までに撤去してください。(16時30分以降も掲示されているものについては、事務局が処分します)。
- ・演者用押しピンは各ボードに用意していますので、ご利用ください。指示棒は用意していませんので、各自用意してください。
- ・示説発表掲示物は 幅90cm、高さ170cm以内 としてください。示説発表用ボードに掲示していただくように準備しています。なお、各演題の掲示予定場所の左上に演題番号を貼付しています。
- ・数演題毎にセッションに分け、座長を配し、1演題につき発表7分、質疑3分程度の時間を設けます。進行は各座長に一任しておりますので、各座長の指示に従ってください。
- ・AC電源等を使用する示説物を持ち込むことはできません。
- ・会場にて資料等を配布する場合は、演者にて行ってください。
- ・筆頭演者が当日欠席される場合は、共同演者等による代理発表をお願いします。どなたも出席できない場合は、事務局にご連絡ください。



座長の方へ

- ・座長受付は設けません。発表会場入り口に徽章(リボン)を用意しておりますので、着用のうえ開始5分前までに当該演題のボードの前で待機をお願いします。
- ・開始時刻になりましたら、開始してください。事務局からのアナウンスはありません。
- ・1演題につき、発表7分、質疑応答3分(計10分)で進行をお願いします。
- ・進行は座長に一任いたします。

※発表会場レイアウトについて

- ・発表会場はあわぎんホール2階の特別展示室です。
- ・会場レイアウトにつきましては、当日に特別展示室にて掲示します。